

Champagne Marc Chauvet NV, Brut シャンパーニュ・マーク・ショーヴェ ブリュット

所有者 Nicolas & Clotilde Chauvet アペラシオン シャンパーニュ

シャンパーニュ・マーク・ショーヴェは、シャンパーニュ地方のモンターニュ・ド・ランス(Montagne de Reims)地区内の南部、 リリィ・ラ・モンターニュ(Rilly la Montagne)村に位置しています。この村はプルミエ・クリュに格付けされており、1529 年 からワイン造りが始められていたと言われており、今日も上質シャンパーニュを生産している村のひとつです。

現所有者である兄妹、ニコラ&クロッティルド・ショーヴェ(Nicola & Clotilde)は、ニコラがブドウ栽培を、またクッロティルドが醸造を担当しています。 彼らの祖父母であるレネ&アンドレ・ショーヴェ(Rene&Andree)から父母のマーク&クラウデット・ショーヴェ(Marc&Claudette)へと代々引き継がれ、今日も家族経営を受け継いでいます。

現在のブランド名、"マーク・ショーヴェ"は、1964年より彼らの父親の名に由来し誕生しました。

近年では、英国のワイン評論家として世界的にも有名なジャンシス・ロビンソンやオズ・クラークがこのマーク・ショーヴェに対し高く評価しています。オズ・クラークは、2011年のトップメゾンを含むシャンパーニュの中からベスト 250 として高く評価しました。

現在、ノン・ヴィンテージ、ヴィンテージ、ロゼ、などその他さまざまなスタイルのシャンパーニュが造られています。 すべて自社畑から収穫されたブドウのみを使用し、丁寧に醸造しています。

シャンパーニュ・マーク・ショーヴェ・ブリュットは、それぞれシャルドネ、ピノ・ノワール、ピノ・ムーニエを 1/3 づつの割合でブレンドし、うち、70%は 2007 年のヴィンテージのものを使用、30%はリザーブワインをブレンドし、バランスと独自のスタイルを造っています。ほのかに金色を帯びた黄色に細かく立ち昇るきれいな泡。 熟したミラベルなどの黄色い果実味、ライムなどの柑橘系のさわやかさ、カモミールなどのハーブ。バランスのとれたすっきりとした味わい、さらにコクや深みも感じさせてくれるコストパフォーマンスに優れたシャンパーニュかと考えます。

参考情報

土壌 白亜質 栽培面積 13ha 栽培品種 ピノ・ノワール、シャルドネ、ピノ・ムーニエ 収量 80hl/ha マロラクティック なし 熟成 36ヶ月 年間生産本数 15,000本